



(学習会報告) 新型コロナワクチン問題

立ち止まることの重要性を実感

5月6日、新型コロナワクチン問題の学習会を土合公民館で開催しました。

当日は午前中から強い雨が降る中、どれだけの人に来てくれるか本当に心配でしたが、思った以上に多く、会場はほぼ満席で、約50名の参加がありました。

「雨が降らなかったら、参加者が部屋からあふれていたんじゃない？」と、スタッフ内ではそんな話も出ていました。それだけこの新型コロナワクチンには多くの人が

が、不安や疑問を持っているということが明らかになりました。

学習会では、「免疫学者の

警鐘」という映像をPART1～6まで見ました。新型コロナワクチンの危険性について東京理科大学名誉教授の村上康文氏がわかりやすく解説してくれる内容です。その後、地元のワクチン被害者遺族の会の方よりお話を聞きました。妻を新型コロナワクチン接種で亡くされた方です。お話を聞いて、実際に私たちが被害に遭うということが、いかに身近なことなのかと実感しました。

「今だから」新型コロナワクチン問題
立ち止まって一緒に考えよう

学習会
日時：5月6日(火・祝)
14:00～16:00(開場13:30)

場所：土合公民館
1階 講堂

お話し「聖☆会」参加者
ワクチン被害者遺族の会

新型コロナパンデミックの時、特効薬として厚労省が接種推進してきた新型コロナワクチン。それが今日本は接種の強制を命じ、学生、子ども、妊婦等から接種に促す人、歩けなくなった人、難病を患った人など、ワクチン接種による多数の被害が明らかになってきています。厚労省の想定も1000人を超えています。

学習会ではワクチンについての映像を観た後、地元に住んでおり、新型コロナワクチン接種により妻を亡くされた「聖☆会」(ワクチン被害者遺族の会)の方よりお話を聞きます。

どうもみなさん、ご参加ください。この機会にワクチンについて一緒に考えましょう。入場料、手数料は必要ありません。会場にお越しください。

※1人100人未満の新型コロナワクチン接種情報提供
土合公民館健康福祉課による委託

主催 桜区平和と暮らしをまもる会 3月0000部 0000
〒1000000 0000 0000 0000



今回もスタッフとして「桜区平和と暮らしをまもる会」だけでなく、ワクチン問題で活動している方たちも、チラシのポスティングや車での広報活動を手伝ってくれました。特にお話してくれた遺族の会の方は、お1人で近所に1000枚もポスティングしてくれました。

そのおかげで、学習会も盛会と

なりましたが、参加者のご意見や感想を聞いても、この新型コロナワクチンの問題は、これからもテーマとして取り上げていかなければならないと思いました。



学習会の広報などで中心的に活動してくれたスタッフの感想

- 今回のワクチン学習会では、コロナワクチンについての真実とワクチン被害者ご遺族の貴重な体験談を地元の住民の皆様にお伝えすることができました。この小さなコミュニティでの活動は、大変意義のあるものと思いました。（石倉さん）
- 今回の薬害問題周知は、テレビや新聞の情報しか得ていない方達にどうしたら知って頂けるか…が課題です。このような地域密着型の学習会に、ポスティングと街宣のみの告知で多くの地域住民が関心を持ち参加して下さったことは今後も続く周知活動への希望にもなりました。（目黒さん）
- 国は都合の悪い情報を隠蔽していないか。大本営発表を鵜呑みにしては、命、健康を守れない。市民一人一人が、考え、検証することが大切だと思う。（池田さん）

【 学習会のアンケートから抜粋 】

・開示請求したけど、黒ぬりにはおどろきました。実際どのくらい
の人数がワクチンで体調を悪くしているのか知りたい。病院の医師
の声も聞きたい。

・ネットでいろいろ知っていたつもりでいたが、
実際のお話は全然よい方向に向いていないと知り
ました。自分でできることをやっていきたいです。

・映像中、眠っていた方々も、小金井さんのお話は
うなづきながら聞いてらしたので、被害者の方や
ご遺族の声こそ市民の方々に響くと思いました。



・大変勉強になりました。私たちが知らないことを貴会が企画し情
報を提供して下さることに感謝いたします。今後ともよろしくお願
い致します。

・参加してよかったです。厚労省の無責任さに腹が立つ。国は命を
守ってくれないことがよくわかった。打つより感染した方がよかつ
たということに衝撃を受けました・打てとあおったのに、責任は負
わない。本来の予防はワクチンでなかった。情報がいかに大事か思
い知らされた。薬剤会社、医者、国の金もうけのために多くの命が
なくなっている。許せないことです。

・ワクチンで奥様が亡くなったお話は本当に悲しくなりました。

・多くの方にチラシ配布をしているが、まだまだ知らない方が多
すぎる現実。この世の中のことをもっと考えて欲しい！！

・新型コロナワクチン接種後の記録の仕組が知りたいです。子ども
は、母子手帳等に記録をするのか、など。また、子どもが予防接種
をする際は、集団接種では母子手帳を参照するのか、など。

・私は新型コロナワクチンの後遺症患者で池田さん経由でこの会を
知りました。今回の参加にどれ程後遺症患者がいるのか判りませ
んが、たくさん参加されている事に驚きました。また開催されたら参
加したいと思います。

・ワクチン問題について、生の声を聞いて現状を理解しました。予
防接種についても考えていく必要があると感じました。

「はだしのゲン」上映会 & 学習会 第11回桜区原爆絵画展

今年も「はだしのゲン」上映会&学習会と原爆絵画展を下記の日程で開催いたします。戦争とは、原爆とは、何なのだろう。今だからこそ考え、学びましょう！

- 「はだしのゲン」上映会&学習会（入場無料・予約不要）
 - ・日時：7月27日（日）14：00～16：00（開場13：30）
場所：土合公民館 1階 講座室
 - ・日時：8月23日（土）14：00～16：00（開場13：30）
場所：プラザウエスト 4階 視聴覚室（※ 大久保東公民館、田島公民館も予定しておりますが、日程が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします）
（※ 小さなお子様には、保護者の付き添いをお願いいたします）
- 「第11回桜区原爆絵画展」（入場無料・予約不要）
日時：8月23日（土）～8月24日（日）
場所：プラザウエスト 1階 ギャラリー

【会の活動報告】

5月 6日 学習会「新型コロナワクチン問題」 土合公民館
5月21日 事務局会議 土合公民館

【これからの予定】

6月 1日 運営スタッフ会議 土合公民館
6月 4日 事務局会議 土合公民館
7月27日 学習会「はだしのゲン」から学ぼう 土合公民館
8月23日 学習会「はだしのゲン」から学ぼう プラザウエスト
8月23～24日 桜区原爆絵画展 プラザウエスト



桜区平和と暮らしをまもる会 ホームページ

・パソコンでは『桜区平和』で検索 <http://spa.g1.xrea.com/>
・スマホでは右のQRコードから <http://spa.g1.xrea.com/smh/>



振込口座：ゆうちょ銀行
口座番号：00270-8-104990
加入者名：桜区平和と暮らしをまもる会
年会費：1,000円（カンパ大歓迎）
振込手数料はご負担ください

発行：桜区平和と暮らしをまもる会
（旧：桜区平和を考える会）
（連絡先）
090-8588-4966（今井）
090-4433-7092（小高）